

レスター、初の系統用蓄電池導入に向けた取り組みに着手 電力運用サービスビジネスの基盤構築を図る

株式会社レスター(本社:東京都港区、代表取締役 社長COO:林 眞一)は、この度、当社初となる系統用蓄電池の導入に向けた取り組みに着手しましたのでお知らせします。埼玉県秩父郡に2MW/8MWhの高圧蓄電所を建設し、2025年12月の運転開始を目指します。

当社は、太陽光発電を中心とした再生可能エネルギーのビジネスを展開しています。現在、国内における発電所は太陽光発電所86カ所、風力発電所68カ所、海外では台湾における太陽光発電所94カ所(いずれも2025年6月末時点)を保有し、地域と共存した運営管理サービスに取り組んでいます。脱炭素化への取り組みに伴い国内の再生可能エネルギー導入が拡大を続ける中、発電の不安定性を支える系統用蓄電池の重要性が増しています。当社として初となる高圧蓄電所を開設し、再生可能エネルギーのさらなる普及促進と脱炭素社会の実現に貢献してまいります。

今後は当社子会社の株式会社V-Powerにおいて、地域の比較的規模の小さい電力を一元管理するアグリゲーション機能の確立を見据え、系統用蓄電池の運用に重要となるVPP(*)システムの開発など関連インフラの整備を進めます。従来の再生可能エネルギー発電や電力の安定供給に加え電力の各種市場にも対応し、総合的なエネルギーサービス提供を実現してまいります。

蓄電所の概要

蓄電池の容量	1.999MW / 8.128MWh(高圧)
設置場所	埼玉県秩父郡(東京電力管内)
蓄電池システム パワーコンディショナー(PCS)	Huawei製
EPC(設置事業者)	株式会社サンヴィレッジ
アグリゲーター	デジタルグリッド株式会社
運転開始	2025年12月予定

■完成イメージ





*Virtual Power Plant(仮想発電所):分散したエネルギーリソースをデジタル技術で統合・制御し、発電所と同等の機能を提供する仕組み

【会社概要】

■株式会社レスター

所在地:東京都港区港南2-10-9レスタービルディング 代表取締役 社長COO:林 真一 資本金:43億83百万円
「情報と技術で、新しい価値、サービスを創造・提供し、社会の発展に貢献します」という経営理念を掲げ、世界中の課題を解決する「エレクトロニクスの情報プラットフォーマー」を目指す。グループシナジー及び外部パートナーとの積極的な共創や資本業務提携等による多様な事業展開、技術領域の伸展、持続的な規模拡大を推進。

事業概要:半導体・電子部品の販売及び技術サポートをはじめ映像・音響・通信・計測のソリューション提案、太陽光発電による再生可能エネルギーの導入・普及に向けた運営管理を行う。

URL:<https://www.restargp.com/>

【お問い合わせ先】

株式会社レスター 広報・IR室 電話:080-8000-9989 E-mail:pr-hd@restargp.com